

長崎県立長崎工業高等学校定時制「ふるさと教育」体系図

テーマ

「長崎 しごと発見」 県内就職支援の推進

目標

長崎県の課題である人口減少を抑制するために、地域産業を支える人材を地域と共に育成していくことでふるさとへの愛着と誇りを抱き、地域に貢献したいという意識を醸成させ、定時制の特色であるアルバイト等の就労経験を通して地域から必要とされる人間力の育成に取り組むことを目指す。

育成したい
資質・能力

地域産業の未来を担う工業人としての知識・技能

地域から信頼される人間力

地域に貢献する力

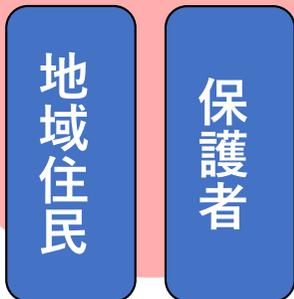
ふるさとへの愛着と誇り

外部連携機関

○長崎工業会
○長崎県産業労働部若者定着課等の行政機関



地域社会



長崎県立長崎工業高等学校定時制

工業技術科（機械・電気コース）、建築科

ふるさと教育推進委員会

教頭、教務主任、進路指導主事、工業技術科主任、建築科主任、各教科主任

<主な取り組み>

- 県内企業説明会
- 県内企業見学会
- 出前授業・産業エキスパートセミナー
- 工業分野でのインターンシップ
- アルバイト等による就労経験
- 進路学習の実施
 - 1年次：地域企業発見、2年次：地域企業職業人インタビュー
 - 3年次：地域企業仕事選びへのステップ、4年次：進路体験報告
- 意識調査（生徒・職員）

成果
指標

- | | |
|-------------------------------------|-----|
| (1) 将来ふるさとの発展に貢献したいという意識が高まった生徒の割合 | 85% |
| (2) 地域企業に就職した生徒の割合 | 85% |
| (3) ふるさとの産業を支える人材を育成していると感じている教員の割合 | 85% |
| (4) 生徒に求める資質・能力の育成に資する授業改善を行った教員の割合 | 85% |